

2021 年度(令和 3 年度)
認定看護管理者教育課程
ファーストレベル・セカンドレベル

募集要項



学校法人埼玉医科大学
職員キャリアアップセンター

目 次

1. 教育理念
2. ファーストレベル
3. セカンドレベル
4. 個人情報の取り扱い
5. 遠隔授業 (Web 会議システム Zoom)

別添 受講申込用紙 一覧

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| (様式 認1 - 1) | 2021 年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講申込書 |
| (様式 認1 - 2) | 2021 年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講動機 |
| (様式 認2 - 1) | 2021 年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講申込書 |
| (様式 認2 - 2) | 2021 年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル小論文 |
| (様式 認2 - 3) | 2021 年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル勤務証明書 |

1. 教育理念

多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族及び地域住民に対し、質の高い組織的看護サービスを提供することを旨とし、看護管理者の資質と看護の水準の維持及び向上に寄与することにより、保健医療福祉に貢献する。

2. ファーストレベル

- 1) 教育目的：看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。
- 2) 到達目標：
 - (1) ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。
 - (2) 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。
 - (3) 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。
- 3) 開催期間：2021年9月3日(金)～10月23日(土) 9:00～16:10 ※原則、木・金・土に開講
- 4) 定員：40名
- 5) 受講要件：
 - (1) 日本国の看護師免許を有する者
 - (2) 看護師免許を取得後実践経験が通算5年以上ある者
 - (3) 管理業務に関心がある者
- 6) 受講料：一般受講者 120,000円
埼玉医科大学関連施設受講者 80,000円
※1 原則返金いたしません
※2 振込方法の案内は『受講審査結果通知書』と共に発送
- 7) 会場：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38 番地
埼玉医療福祉会看護専門学校 第二校舎（毛呂山キャンパス内）
- 8) 方法：
 - (1) 基本的に対面授業で実施
 - (2) 新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて遠隔授業（Web 会議システム Zoom）も併用
- 9) 申込期間：2021年6月1日(火)～6月21日(月)（必着）
- 10) 申込：A4サイズの封筒に下記(1)～(4)を同封し、「簡易書留」で郵送
様式認1-1・様式認1-2はホームページからダウンロードして使用
 - (1) 受講申込書（様式認1-1）
 - (2) 受講動機（様式認1-2）
 - ①テーマ「受講の動機」
 - ②表紙不要、A4縦長、パソコンで横書き（MS明朝、11ポイント）
 - ③本文は400字程度
 - (3) 看護師免許証の写し（A4サイズ） 1枚
 - (4) 返信用封筒（A4サイズに250円切手貼付、返信先の住所・氏名を明記） 1枚
- 11) 申込先：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38 番地
埼玉医科大学職員キャリアアップセンター 認定看護管理者教育課程担当宛
- 12) 選考基準：
 - (1) 申込書類が整っている
 - (2) 受講要件を満たしている
 - (3) 認定看護管理者教育運営委員会において評価項目を参考にする
評価項目
 - ①論旨に一貫性がある
 - ②文章表現が適切である
 - ③誤字脱字がなく、既定の文字数で記載されている

④倫理的配慮ができています

- 1 3) 受講決定：埼玉医科大学認定看護管理者教育運営委員会において審査し、7月末までに『受講審査結果通知書』を発送
- 1 4) 修了審査方法：埼玉医科大学認定看護管理者教育運営委員会において審査を行う
- 1 5) 修了要件：(1) 教科目別時間数の4/5以上を出席していること（原則全日程の出席とする）
※ただし、交通事情、自然災害等のアクシデントによる欠席の場合は、その都度検討する
- (2) 教科目レポートの審査に合格していること
- ①教科目レポートは100点満点で評価する
- ②下記の評定基準に基づき、4段階で評価しC以上を合格とする
【評定基準】：A:80点以上 B:70点～79点 C:60点～69点 D:59点以下
- ③ただしD評価の場合は、再提出を認め再審査する
- ④再提出レポートの評価は、60点以上の場合でもC判定、59点以下の場合はD評価である

16) ファーストレベル講義計画 (★印は聴講可)

教科目	単元	教育内容	時間数	担当講師
ヘルスケアシステム論 (15時間)	社会保障制度概論	★社会保障制度の体系 ・社会保障の関連法規	講義 6	埼玉医科大学医療政策学 特任教授 宮山徳司
	保健医療福祉サービスの提供体制	★保健医療福祉制度の体系 地域包括ケアシステム 地域共生社会		
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割	★看看連携 ・地域連携における看護職の役割 ・保健医療福祉関連職種との理解 ・看護の社会的責務と業務基準 看護業務基準	講義 6	介護老人福祉施設 真寿園 施設長 小野塚由美子
		★看護の社会的責務と法的根拠 看護関連法規	講義 3	埼玉県看護協会 会長 松田久美子
組織管理論 (15時間)	組織マネジメント概論	★組織マネジメントに関する基礎知識	講義 3 演習 3	東鷲宮病院 看護部長 佐藤美香子 茨城リハビリテーション病院 看護部長 今木恵子
		★看護管理の基礎知識	講義 3	埼玉医科大学 保健医療学部看護学科 講師 横山ひろみ
	看護実践における倫理	★看護実践における倫理的課題 ・倫理的意思決定への支援 倫理綱領	講義 6	埼玉医科大学短期大学 副学長・特任教授 所ミヨ子
人材管理 (30時間)	労務管理の基礎知識	★労働法規 ・就業規則 ・雇用形態 ・勤務体制	講義 3	埼玉医科大学 職員キャリアアップセンター 副センター長／総務部部長 内田尚男
		★健康管理(メンタルヘルスを 含む) ・ワークライフバランス ・ハラスメント防止	講義 3	自治医科大学附属さいたま医療センター 看護部副部長 金澤千恵子
	看護チームのマネジメント	★チームマネジメント ・看護ケア提供方式 ・リーダーシップとメンバーシップ ・コミュニケーション	講義 6	東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部看護学科 准教授 岩満裕子
		★ファシリテーション	講義 6	埼玉医科大学短期大学 看護学科 教授 今野葉月
		★准看護師への指示と業務 ・看護補助者の活用	講義 6	埼玉医科大学総合医療センター 看護師長 安藤てる子
人材育成の基礎知識	★成人学習の原理 ・役割理論 ・動機づけ理論 ・人材育成の方法	講義 6	埼玉医科大学病院 副院長・看護部長 原嶋弥生	

教科目	単元	教育内容	時間数	担当講師
資源管理 (15時間)	経営資源と管理の基礎知識	★診療・介護報酬制度の理解 ・経営指標の理解 ・看護活動の経済的効果	講義 6	大宮中央総合病院 副院長・看護局長 工藤潤
	看護実践における情報管理	★医療・看護情報の種類と特徴	講義 6	東京医科歯科大学医学部附属病院 病院長補佐/看護部長 浅香えみ子
		★情報管理における倫理的課題 (情報リテラシー)	講義 2	埼玉医科大学病院 総合診療内科 准教授 廣岡伸隆
			演習 1	埼玉医科大学職員キャリアアップセンター 専任教員 関根いずみ
質管理 (15時間)	看護サービスの質管理	★サービスの基本概念 ・看護サービスの安全管理	講義 6	関越病院 看護部長 長田佳予子
		★看護サービスの質評価と改善 ・看護サービスと記録	講義 9	埼玉医科大学総合医療センター 看護部副部長 青木正康
統合演習 (17時間)	演習	・学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する	演習 17	茨城リハビリテーション病院 看護部長 今木恵子 東松山医師会病院 看護部長 山浦有里 丸木記念福祉メディカルセンター 看護部長 黒澤久美子 埼玉石心会病院 看護部副部長 下室公子 埼玉医科大学病院 看護部副部長 鈴木彦太 小川赤十字病院 看護師長 増田康子 埼玉医科大学病院 看護師長 山崎文子 埼玉医科大学総合医療センター 看護師長 安藤てる子
その他 (自由参加) (3時間)	レポートの書き方	★レポート作成に用いられる小論文について理解する ・小論文とは何か ・小論文の構成 ・各部分の内容 ・よい小論文とは ・小論文の読み方 ・小論文の書き方	講義 3	相模原赤十字病院 看護部長 木島明美

17) ファーストレベル時間割

※ 講師の都合により変更する場合がございます。

★印は聴講可

回	日時	曜	聴講	午前 (9:00~12:10)	講師名	聴講	午後 (13:00~16:10)	講師名	
1	2021年 9月3日	金		開講式・オリエンテーション	職員キャリア アップセンター	★	その他 (自由参加) レポートの書き方	木島 明美	
2	9月4日	土	★	ヘルスケアサービスにおける看護の役割				小野塚 由美子	
3	9月9日	木	★	社会保障制度概論				宮山 徳司	
4	9月10日	金	★	看護実践における倫理	所 ミヨ子	★	ヘルスケアサービスにおける 看護の役割	松田 久美子	
5	9月11日	土	★	組織マネジメント概論				佐藤 美香子 今木 恵子	
6	9月16日	木	★	看護実践における倫理	所 ミヨ子	★	組織マネジメント概論	横山 ひろみ	
7	9月17日	金	★	看護チームのマネジメント				岩満 裕子	
8	9月18日	土	★	人材育成の基礎知識				原嶋 弥生	
9	9月24日	金	★	労務管理の基礎知識	内田 尚男	★	労務管理の基礎知識	金澤 千恵子	
10	9月25日	土	★	看護チームのマネジメント				今野 葉月	
11	9月30日	木	★	看護チームのマネジメント				安藤 てる子	
12	10月1日	金	★	経営資源と管理の基礎知識				工藤 潤	
13	10月2日	土	★	看護サービスの質管理				青木 正康	
14	10月7日	木	★	看護サービスの質管理				長田 佳予子	
15	10月8日	金	★	看護サービスの質管理	青木 正康	★	看護実践における情報管理	廣岡 伸隆 関根 いずみ	
16	10月9日	土		演習①	演習担当講師		演習②	演習担当講師	
17	10月14日	木		演習③	演習担当講師		演習④	演習担当講師	
18	10月15日	金	★	看護実践における情報管理				浅香 えみ子	
	10月21日	木		(予備日)			(予備日)		
19	10月23日	土		演習⑤ 発表会			演習担当講師	閉講式	職員キャリア アップセンター

3. セカンドレベル

- 1) 教育目的：看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。
- 2) 到達目標：(1) 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。
(2) 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。
- 3) 開催期間：2021年12月2日(木)～2022年2月12日(土) 9:00～16:10
※原則、水・木・金・土に開講
- 4) 定員：40名
- 5) 受講要件：(1) 日本国の看護師免許を有する者
(2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者
(3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者、または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者
- 6) 受講料：一般受講者 195,000円
埼玉医科大学関連施設受講者 135,000円
※1 原則返金いたしません
※2 振込方法の案内は『受講審査結果通知書』と共に発送
- 7) 会場：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38 番地
埼玉医療福祉会看護専門学校 第二校舎（毛呂山キャンパス内）
- 8) 方法：(1) 基本的に対面授業で実施
(2) 新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて遠隔授業（Web 会議システム Zoom）も併用
- 9) 申込期間：2021年9月1日(水)～9月21日(火)（必着）
- 10) 申込：A4サイズの封筒に下記(1)～(4)を同封し、「簡易書留」で郵送
様式認2-1・様式認2-2・様式認2-3はホームページからダウンロードして使用
(1) 受講申込書（様式認2-1）
(2) 小論文（様式認2-2）
①テーマ「看護管理における自部署の課題」（必要に応じてサブテーマをつける）
②表紙不要、A4縦長、パソコンで横書き（MS明朝、11ポイント）
③本文は700～800文字以内とする
(3) 認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講要件を証明する書類
※下記表の必要書類のいずれかを提出

受講要件	必要書類
認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者	ファーストレベル修了証書の写し
ファーストレベルを修了していない者で、看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者	左記職位の勤務証明書（様式認2-3）

- (4) 看護師免許証の写し（A4サイズ） 1枚
- (5) 返信用封筒（A4サイズに250円切手貼付、返信先の住所・氏名を明記）1枚
- 11) 申込先：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38 番地
埼玉医科大学職員キャリアアップセンター 認定看護管理者教育課程担当宛

- 1 2) 選考基準：(1) 申込書類が整っている
(2) 受講要件を満たしている
(3) 小論文（様式認2 - 2）で、教育運営委員会が定める評価基準を用い評価し、評価がC以上であること。点数の高い順から選考する
【評定基準】：A:80点以上 B:70点～79点 C:60点～69点 D:59点以下
①課題が明記され受講の動機が明確であり、課題解決に取り組みたいという意志及び姿勢がみえる（80点）
②論旨が明確である（10点）
③誤字、脱字がなく、既定の文字数で記載されている（10点）
- 1 3) 受講決定：埼玉医科大学認定看護管理者教育運営委員会において審査し、10月末までに『受講審査結果通知書』を発送
- 1 4) 修了審査方法：埼玉医科大学認定看護管理者教育運営委員会において審査を行う
- 1 5) 修了要件：(1) 教科目別時間数の4/5以上を出席していること（原則全日程の出席とする）
※ただし、交通事情、自然災害等のアクシデントによる欠席の場合は、その都度検討する
(2) 教科目レポートの審査に合格していること
①教科目レポートは100点満点で評価する
②下記の評定基準に基づき、4段階で評価しC以上を合格とする
【評定基準】：A:80点以上 B:70点～79点 C:60点～69点 D:59点以下
③ただしD評価の場合は、再提出を認め再審査する
④再提出レポートの評価は、60点以上の場合でもC判定、59点以下の場合はD評価である

16) セカンドレベル講義計画 (★印は聴講可)

教科目	単元	教育内容	時間数	担当講師
ヘルスケアシステム論Ⅱ (15時間)	社会保障制度の現状と課題	★日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化 社会保障費の(財源)構造と推移	講義 6	参議院議員 石田昌宏
	保健医療福祉サービスの現状と課題	★保健医療福祉サービスの提供内容の 実際 病院、看護小規模多機能型居宅介 護、訪問看護ステーション等	講義 6	介護老人福祉施設真寿園 施設長 小野塚由美子
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	★多職種によるチームケア提供の実際と 課題	講義 3	旭ヶ丘病院 看護部長 川野奈緒美
組織管理論Ⅱ (30時間)	組織マネジメントの 実際	★組織分析	講義 12 演習 6	東鷲宮病院 看護部長 佐藤美香子 茨城リハビリテーション病院 看護部長 今木恵子
		★組織の変革 ・組織の意思決定	講義 6	東京医療保健大学 副学長 坂本すが
	看護管理における倫理	★看護管理における倫理的課題 ・看護管理における倫理的意思決定	講義 6	琉球大学医学部附属病院 特命助教 金城隆展
人材管理Ⅱ (45時間)	人事・労務管理	★人員配置 ・勤務計画 ・ワークライフバランスの推進	講義 6	埼玉医科大学国際医療センター 副院長/看護部長 須田裕子
		★ストレスマネジメント ・タイムマネジメント	講義 3	埼玉医科大学総合医療センター 副院長/看護部長 池田光子
		★労働災害とその対策 ・労務管理に関する今日的課題 ・ハラスメント予防策と対応	講義 6	外井法律事務所 代表弁護士 外井浩志
	多職種チームのマネ ジメント	★人的資源の活用 ・看護補助者の育成	講義 6	北里大学病院 看護部・研修統括部 副部長 五藤陽子
		★リーダーシップの実際	講義 6	メディカルトピア草加病院 看護部長 真々田美穂
		★コンフリクトマネジメント	講義 6	関越病院 看護部長 長田佳予子
	人材を育てるマネジ メント	★キャリア開発支援	講義 6	Critical Care Research nstitute 代表 道又元裕
★人材育成計画		講義 6	埼玉医科大学総合医療センター 副院長/看護部長 池田光子	
資源管理Ⅱ (15時間)	経営資源と管理の実際	★医業収支 ・経営指標の活用 ・費用対効果	講義 6	日本看護連盟/ NPO 法人看護職キャリアサポート/ フリージア・ナースの会/ 会長/顧問/会長 大島敏子
		★適切な療養環境の整備	講義 3	鹿島建設株式会社 建築設計本部 専任マネージャー 郡 明宏
	看護管理における情報 管理	★看護の評価・改善のための情報活用	講義 6	東京医科歯科大学医学部附属病院 病院長補佐/看護部長 浅香えみ子

教科目	単元	教育内容	時間数	担当講師
質管理Ⅱ (30時間)	看護サービスの質保証	★クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティマネジメント	講義 12	国際医療福祉大学大学院 修士・博士課程 教授 鈴木英子
	安全管理	★安全管理の実際 ・安全管理教育 ・法令遵守	講義 12	埼玉石心会病院 看護部副部長 荒木妙子
		★災害対策	講義 6	獨協医科大学埼玉医療センター 前看護部長 多田則子
統合演習Ⅱ (50時間)	演習	・自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する	演習 34	埼玉石心会病院 副院長/看護部長 福島俊江 小川赤十字病院 看護部長 山崎みつ江 大宮中央総合病院 看護部長 小川俊彦 特別養護老人ホームナーシングビラ本郷 副施設長 鈴木美香 埼玉医科大学病院 看護部副部長 谷島成子 埼玉医科大学総合医療センター 看護部副部長 谷島春江 獨協医科大学埼玉医療センター 看護部副部長 吉原尚子 埼玉医科大学国際医療センター 看護師長 村田寿美子
	実習	・地域連携を理解するための他施設実習を行う (実習施設は、受講者自身の所属種別以外の施設とする)	実習 16	実習施設 (12 施設) ・埼玉医科大学訪問看護ステーション ・埼玉医科大学総合医療センター 訪問看護ステーション ・カルガモの家 ・東松山医師会訪問看護ステーション ・訪問看護ステーションおおむらさき ・訪問看護ステーション成恵 ・訪問看護ステーションさつき ・川越市医師会訪問看護ステーション ・訪問看護ステーション平成の森 ・あさひヶ丘訪問看護ステーション ・訪問看護リハビリステーション パープル ・東松山市総合福祉エリア

17) セカンドレベル時間割

※ 講師の都合により変更する場合がございます。

★印は聴講可

回	月日	曜	聴講	9:00~12:10 (午前)	講師名	聴講	13:00~16:10 (午後)	講師名
1	2021年 12月2日	木		開講式・オリエンテーション	職員キャリア アップセンター	★	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	川野奈緒美
2	12月3日	金	★	組織マネジメントの実際 組織分析①				佐藤美香子 今木恵子
3	12月4日	土	★	社会保障制度の現状と課題				石田昌宏
4	12月8日	水	★	保健医療福祉サービスの現状と課題				小野塚由美子
5	12月9日	木	★	組織マネジメントの実際 組織の変革・組織の意思決定				坂本すが
6	12月10日	金	★	組織マネジメントの実際 組織分析②				佐藤美香子 今木恵子
7	12月11日	土	★	看護管理における倫理				金城隆展
8	12月15日	水	★	組織マネジメントの実際 組織分析③				佐藤美香子 今木恵子
9	12月16日	木	★	人事・労務管理 人員配置・勤務計画・WLBの推進				須田裕子
10	12月17日	金	★	人材を育てるマネジメント キャリア開発支援				道又元裕
11	12月18日	土	★	人事・労務管理 ストレスマネジメント・タイムマネジメント	池田光子	★	多職種チームのマネジメント リーダーシップの実際	真々田美穂
12	12月22日	水	★	安全管理 災害対策	多田則子	★	人事・労務管理 労務管理に関する今日的課題	外井浩志
13	12月23日	木	★	人事・労務管理 労働災害とその対策・ハラスメント予防策とその対応	外井浩志	★	多職種チームのマネジメント リーダーシップの実際	真々田美穂
14	12月24日	金	★	人材を育てるマネジメント 人材育成計画				池田光子
15	12月25日	土		演習①				演習担当講師
16	2022年 1月6日	木	★	多職種チームのマネジメント コンフリクトマネジメント				長田佳予子
17	1月7日	金	★	多職種チームのマネジメント 人的資源の活用・看護補助者の育成				五藤陽子
18	1月8日	土		演習②				演習担当講師
19	1月13日	木	★	安全管理 安全管理の実際・安全管理教育・法令遵守①				荒木妙子
20	1月14日	金		演習③				演習担当講師
21	1月15日	土	★	安全管理 安全管理の実際・安全管理教育・法令遵守②				荒木妙子
22	1月19日	水		演習④ (5h)		演習担当講師	実習オリエンテーション (1h)	専任教員
23	1月20日	木	★	看護サービスの質保証 医療・看護におけるクオリティマネジメント①				鈴木英子
24	1月21日	金	★	安全管理 災害対策	多田則子	★	経営資源と管理の実際 適切な療養環境の整備	郡明宏
25	1月22日	土	★	看護管理における情報管理 看護の評価・改善のための情報活用				浅香えみ子
26	1月27日	木	★	看護サービスの質保証 医療・看護におけるクオリティマネジメント②				鈴木英子
27	1月28日	金		演習⑤				演習担当講師
28	1月29日	土	★	経営資源と管理の実際 医業収支・経営指標の活用・費用対効果				大島敏子
29 ・ 30	1月31日	月		実習①②				専任教員
	2月1日	火		実習①②				
	2月2日	水		実習①②				
	2月3日	木		実習①②				
31	2月4日	金		実習③まとめ	専任教員			
	2月5日	土		予備日				
32	2月12日	土		演習⑥ 発表会 (5h)		演習担当講師	閉講式	職員キャリア アップセンター

4. 個人情報の取り扱い

申込にあたって提出された個人情報は「学校法人埼玉医科大学学生等個人情報保護規則」に則り取り扱い、本研修の目的以外には使用致しません。

5. 遠隔授業（Web 会議システム Zoom）

1) 遠隔授業は一人につき1アカウントで参加のため、以下を目安に一人1台のPC（カメラ・マイク付き）等の機器及びインターネット環境を準備してください。

○パソコン

対応ソフトの詳細については、ZOOM社ホームページ内にあるヘルプセンターをご確認ください

○ウェブカメラ

パソコン内蔵またはUSB接続のもの

○スピーカー

パソコン内蔵またはUSB接続またはワイヤレス Bluetooth

○マイク

パソコン内蔵またはUSB接続またはワイヤレス Bluetooth

○インターネット接続環境

有線またはWi-Fi、ブロードバンド（3Gまたは4G/LTE）

※通信料がかかりますのでご了承ください

○最新版の ZOOM アプリのダウンロード

※予めウェブカメラに映る背景を確認しておくこと（プライバシー保護のため）

受付日※	受付番号※	受講番号※
/		

※当センター記入欄

2021年度 埼玉医科大学認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講申込書

太枠内をすべてもれなく楷書で記入してください。

ふりがな	
氏名	
自宅住所	〒 — Tel (自宅) — — (携帯) — — e-mail
所属施設・住所	施設名： 部署名： Tel (内線)
	〒 — Tel — — Fax — —

提出いただいた個人情報については、本研修の実施運営にかかわる作業を目的として使用し、それ以外の目的では使用いたしません

受付日*	受付番号*	受講番号*
/		

当センター記入欄

所属施設： _____

氏 名： _____

2021年度 埼玉医科大学認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講動機

1. テーマ「受講の動機」
2. 表紙不要、A4 縦長、パソコンで横書き（MS明朝、11ポイント）
3. 本文は400文字程度とする

*文末に総文字数を記載

受付日※	受付番号※	受講番号※
/		

※当センター記入欄

2021年度 埼玉医科大学認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講申込書

太枠内をすべてもれなく楷書で記入してください。

ふりがな	
氏名	
自宅住所	〒 — Tel (自宅) — — (携帯) — — e-mail
所属施設・住所	施設名： 部署名： Tel (内線)
	〒 — Tel — — Fax — —

提出いただいた個人情報については、本研修の実施運営にかかわる作業を目的として使用し、それ以外の目的では使用いたしません

受付日*	受付番号*	受講番号*
/		

※当センター記入欄

所属施設： _____

氏 名： _____

2021年度 埼玉医科大学認定看護管理者教育課程セカンドレベル小論文

1. テーマ「看護管理における自部署の課題」（必要に応じてサブテーマをつける）
2. 表紙不要、A4 縦長、パソコンで横書き（MS明朝、11ポイント）
3. 本文の文字数は、700～800文字以内とする

*文末に総文字数を記載

勤 務 証 明 書

年 月 日

氏名 _____

_____ 年 月 日生 () 歳

1. 在職期間

上記者は、当施設において

_____ 年 月より、_____ 年 月まで計 _____ 年 _____ カ月間

勤務していることを証明します。

2. 職位

上記者は、当施設において

_____ 年 月より、_____ 年 月まで職位 _____

であることを証明します。

施 設 名 : _____

所 在 地 : _____

施 設 長 名 : _____